ABSエンデバー(TSE-800)
コックタッチエンデバー(TSC-800)
施工仕様書

⚠ こちらは防水パン・排水トラップの施工仕様書となります。洗濯機用バルブの取扱い・施工については洗濯機用バルブに同封されている施工・取扱説明書を必ずお読みください。

工事店様へ:この施工仕様書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

梱包内容

- ●洗濯機防水パン本体
- ●防水パン用ビス・ビスキャップ(各4個)
- ●洗濯機防水パン・排水トラップ施工説明書(本紙)
- ●洗濯機用バルブ(水栓)施工仕様書(TSC-800)
- ●点検蓋　●点検口用ゴムシート
- ●点検口用ビス(6個)
- ●洗濯機用バルブ(水栓)セット(TSC-800)
- ●洗濯機用バルブ(水栓)取扱説明書(TSC-800)

⚠ 人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⊘ 行為の禁止を示しています。
❗ 行為の強制や指示を示しています。

施工時の注意

⊘

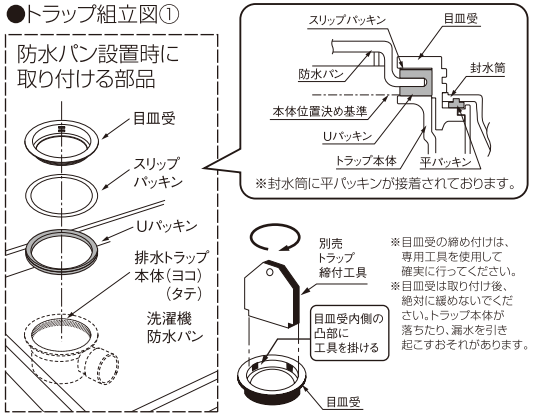
- ●防水パンの上に仕上壁を立ち上げないでください。
- ●プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。(トーチランプ等を含む)
- ●本体に目皿受を組み付け時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。また製品にもシーリング材、潤滑剤を塗布しないでください。(潤滑剤等を塗布すると、製品の劣化の原因となります)
- ●防水パン・トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。
- ●塗料・シンナー等を付着させないでください。
- ●製品の上に乗らないでください。
- ●製品の上に物を載せたまま移動させないでください。

❗

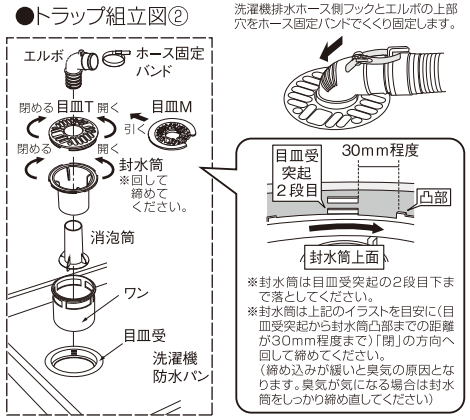
- ●工事が完了するまで養生を確実に行ってください。
- ●排水トラップに付属のUパッキンは、防水パンに確実に取り付けてください。(水漏れの原因となります)
- ●排水管の接続は、JIS管VP50・VU50にて確実に施工してください。(排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります)
- ●トラップ用開口部は必ず施工手順の指示通りに中間補強板で補強してください。(防水パンの変形破損・水残りの原因となります)
- ●汚れは中性洗剤で拭いてください。
- ●清掃後は、洗剤分が残らないように水で洗い流してください。
- ●本製品の施工完了後、安定を確かめてからご使用ください。
- ●施工完了後、封水筒が締まっていることを確認してください。(臭気漏れの原因となります)
- ●排水検査は、防水パン上の汚れを拭き取ってから行ってください。(ホコリ等の汚れが残っていると、防水パン上に水が残ることがあります)
- ●排水管とトラップの接着剤は有色のものを使用し、接着剤の塗布ムラがないことを確認してください(本体透明の場合)
- ●インパクトドライバーをお使いの場合はトルクの設定に気を付けてください。(強すぎると防水パンの破損の原因となります)

排水トラップ取付詳細

●トラップ組立図①



●トラップ組立図②



※こちらは施工仕様書となります。洗濯機防水パン・排水トラップの取扱説明書も別途ご用意しておりますので右記までお問い合わせください。
また、ホームページ上からもダウンロードいただけます。

防水パン施工手順

※数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取り付け作業を行って下さい。

①防水パン・水栓の設置位置を正確に位置決めしてください。

②トラップの位置を確認し、トラップ開口部、水栓取り付け穴(TSC-800)を設けます。トラップ開口部は図1を参照に200×200以外の部分は蓋をして補強してください。
※トラップ開口部と点検口以外の部分は必ず中間補強板で補強してください。
※点検口部分は防水パン設置後に付属の点検蓋で蓋をしてください。
(トラップ開口部200×200以外に穴をあけたまま施工した場合、防水パンの破損原因となる場合があり保証対象外とさせていただきます)
中間補強板は床仕上げ材と同厚・同素材を使用して下さい。(設置面が平らでないと防水パンの変形破損や防水パン上の水残りの原因となることがあります) ※図2

③設定の位置に排水管をのばし(ヨコ引きタイプの場合)またはトラップ取付芯にくるように排水管を立ち上げて(タテ引きタイプの場合)仕上げ床を貼ってください。同様に給水配管も水栓取り付け穴付近まで配管してください。(TSC-800)

④洗濯機用水栓と防水パンを固定してください。(TSC-800)
※詳細は水栓金具の施工仕様書をご確認ください。

⑤トラップの芯を合わせ、高さを調節して取付位置を決めてください。トラップと開口部縁が干渉しないように10mm以上の間隔を設けてください。トラップの高さ位置は図4の寸法通りに施工してください。(防水パン上の水残りの原因となることがあります)

⑥トラップ本体と排水管を仮接合し、芯・高さの確認をしてから接着剤で接合してください。

⑦トラップ本体は床と水平になるように設置してください。

⑧防水パンをトラップの位置にあわせて設置してください。設置面が水平であることを確認してください。

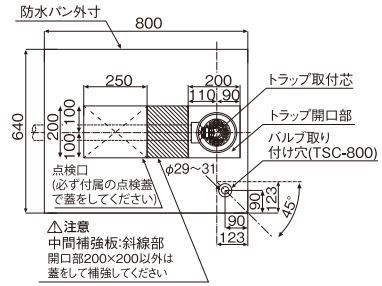
⑨防水パンにトラップを取り付け固定してください。スリップパッキンをUパッキンの上に置き、目皿受をトラップ締付工具(別売)でまわして固定してください。
Uパッキンは必ず防水パンに取り付けてください。
※目皿受を組み付け時、ねじ部に潤滑剤を塗布しないでください。
また製品にもシーリング材、潤滑剤を塗布しないでください。
(潤滑剤を塗布すると、製品劣化の原因となります)

⑩ゴムシートを置き、点検蓋を点検口ビスにて固定します。

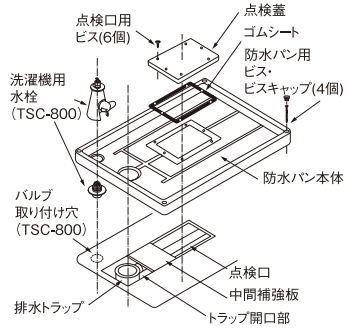
⑪防水パンの4コーナー部を防水パン用ビスにて固定し、ビスキャップを被せてください。※図3
電動ドライバーを使用してビスを締め付ける場合、締め付けすぎないようにしてください。(破損につながる恐れがあります)

●施工完了後は封水筒が締まっている事を確認してください。
※洗濯機用給水ホースは、1.2m以上のものをお使いください。
(TSC-800 別売)

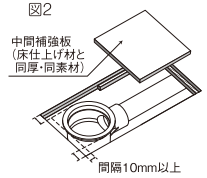
●位置決め 図1



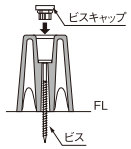
※TSC-800は水栓位置によってバルブ取り付け穴位置が異なります。



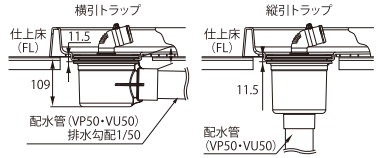
●トラップ開口部 図2



●防水パン ビス留め 図3



●仕上床からトラップまでの寸法 図4



仕上げ床および床下地にトラップや排水管が干渉しないように確認してください

※こちらは施工説明書となります。洗濯機防水パン・排水トラップの取扱説明書も別途ご用意しておりますので下記までお問い合わせください。
また、ホームページ上からもダウンロードいただけます。

株式会社テクノテック

■本　　社■
〒113-0033
東京都文京区本郷3-6-6
本郷OGIビル3F
TEL:03-5800-4477　FAX:03-5800-4196

■大阪支店■
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル　1202
TEL:06-6676-8900　FAX:06-6676-8901

製品情報・及び詳しい仕様等の情報はこちらから

https://www.technotech.co.jp/

EM043-02(2307)